

News Release

2019年6月28日

2018年度サステナビリティ取組結果について
～世界の子どもにワクチンを贈る活動に寄付を行いました～

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上あいおい生命保険株式会社（社長：丹保 人重）は、このたびサステナビリティ*取組の一環として、認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会（以下、JCV）へポリオワクチン16万6千人相当分の寄付を行いました。*サステナビリティ：持続可能性という意味

企業が存在する基盤である社会に価値をもたらすことで、社会と企業の「共通価値の創造」による「サステナビリティ」の実現のため、2018年度においても、お客さまの「元気で長生き」を支える取組みを中心に、社会的課題の解決に貢献する活動、障がい者支援、地域貢献や環境保護等さまざまな活動を行いました。

1. 健康で安心な暮らしを支える活動

(1) 世界の子どもにワクチンを贈る活動について

当社は、商品ブランド「&LIFE（アンドライフ）」の保険商品の新規契約件数に応じた金額をJCVにワクチン等の購入費用として寄付する活動を行っています。

2019年5月29日、2018年度新規契約件数相応分として、ポリオワクチン16万6千人相当分の購入費用をJCVに寄付しました。ワクチンは、ミャンマー、ラオス、ブータン、バヌアツ等、途上国の子どもたちに届けられ、ポリオやはしか等の感染症予防に役立ってます。



（左からJCV理事長 剣持睦子氏、当社小泉常務）

(2) 脳卒中に関する啓発活動

公益社団法人日本脳卒中協会との共同事業「脳卒中プロジェクト」の一環として「日本脳卒中協会セミナー」を2010年度から開催し、2018年度末までに累計18,200人の方にご参加いただきました。



(3) 最新・最先端の医療をお伝えする活動

①オープンセミナー等の開催

上記の脳卒中セミナーに加え、健康・医療をテーマとしたオープンセミナーとして「ガン経験者によるセミナー」等を全国各地で開催し、多くのお客さまにご参加いただいています。健康と医療、備えの大切さについて、お客さまの理解を深めていただくことに努めています。2018年度にはガン・脳卒中などに関するセミナーを321回開催し、14,147人の方にご参加いただきました。

②WEBサイトによる情報発信

お客さまに健やかな人生を送っていただくために、ご自身の身体に目を向けていただき、身近な「健康」への気づきのきっかけとなるものとして「からだケアナビ」「先進医療.net」などのWEBサイトをご用意し、健康・医療に関する情報提供を行っています。なお、2018年度のWEBサイト閲覧数は2,688,876回*となりました。*「からだケアナビ」「先進医療.net」の合算



③バーチャル・リアリティ（VR）による情報提供

スマートフォンで再生した「バーチャル・リアリティ」による情報を提供しています。陽子線治療を行う医療機関の施設や最先端の医療技術、白内障になった場合の物の見え方、認知症のある方ご本人や、そのご家族の日常生活の疑似体験（一人称体験）等、臨場感を持って知っていただく取組みです。



(4) 認知症サポーター養成講座の受講と見守り活動への参画

社員・代理店を中心に、認知症を正しく理解し、認知症の方や家族を温かく見守る応援者（認知症サポーター）養成講座を受講しています。受講後は、認知症サポーターとして社会のお役に立てるよう、各地域の見守り活動に参画する取組みを推進しています。



2. 社会的課題の解決に貢献する取組み

(1) 日本の子どもの貧困問題の解決に貢献

昨今の社会的課題である日本の子どもの貧困問題の解決に寄与し、未来を担う子どもたちが将来への希望を持てる社会づくりに貢献したいと考え、特定非営利活動法人キッズドアへの寄付を行いました。寄付は、経済的に困難な生活環境にある子どもたちへの教育支援に役立っています。

日本の子どもたちの笑顔のために
KIDS'DOOR

(2) 高齢者の現況確認を通じた社会貢献

ご高齢のお客さまに現況を確認する取組みの中で、当社が特定非営利活動法人ブリッジフォースマイルに寄付をすることの賛同を募っています。2018年度は8,367人のお客さまに賛同のお気持ちを表明いただき、その人数に応じた金額を当社から寄付しました。ご高齢のお客さまが社会とのつながりを意識しながら、気軽に参加できる社会貢献活動として取り組んでいます。

特定非営利活動法人ブリッジフォースマイル

児童養護施設等から社会に巣立つ子どもたちに対して、自立のための知識やスキルを身に付けるセミナー、就労や奨学金の支援、生活必需品や安価な住宅の提供等さまざまなプログラムで子どもたちの自立をサポートしている団体。2004年12月設立。
ホームページURL：<https://www.b4s.jp/b4s/>

3. 障がい者支援

(1) パラスポーツの振興・支援

パラスポーツの普及・強化の取組みが、障がいのある方々の社会復帰や生きがいの発見、クオリティ・オブ・ライフの向上に役立ち、多様な人々が活躍し、共に生きる社会を目指すダイバーシティ&インクルージョンの推進につながると考え、NPO法人日本視覚障害者柔道連盟、一般社団法人日本パラ陸上競技連盟の2団体に協賛しました。



(2) 障がい者作業所製品の販売会

本社ビルにおいて、MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社とともに、障がい者作業所製品の販売会を定期的に行い、作業所で働く方々の自立支援に取り組んでいます。



4. 地域貢献・社員活動

(1) 「よこはま動物園ズーラシア」の花壇・緑地整備

環境保護・地域貢献活動として、2018年6月、当社社員等約100名のボランティアが「よこはま動物園ズーラシア」の花壇整備、アジサイ苗木の植え付け等による緑地整備を行いました。

本活動は、よこはま動物園の園内緑化活動計画の一端を当社が担うものです。



(2) ハートポイント制度による「鎮守の森のプロジェクト」への寄付

当社は、役職員の自発的・積極的な社会貢献活動に対してポイントを付与し、そのポイント総数に応じて寄付を行う「ハートポイント制度」を実施しています。2018年度の活動分に応じた金額については、「災害からいのちを守る森」づくりのためのポット苗木約960本相当分として、2019年6月4日、公益財団法人 鎮守の森のプロジェクトへ寄付しました。



以上

本件に関するお問い合わせ先

三井住友海上あいおい生命保険株式会社

経営企画部 広報グループ 小林・原

経営企画部 サステナビリティ推進チーム 富吉

TEL 03-5539-8309